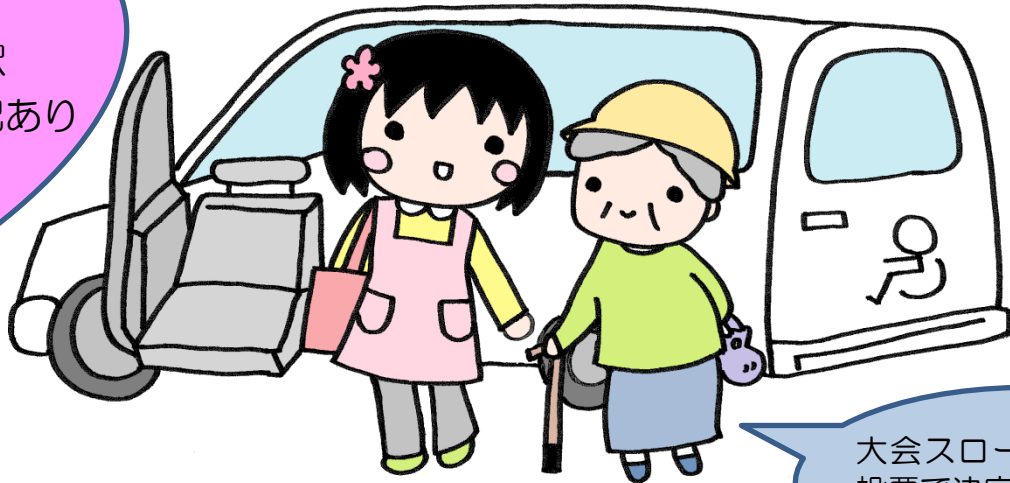


# 第39回 狭山市

入場無料  
申込不要

# 社会福祉大会

手話通訳  
要約筆記あり



大会スローガンを会場の  
投票で決定します！ぜひ、  
ご参加ください♪

日時：平成31年2月2日（土）

13:00~15:45（開場12:15）

場所：狭山市市民会館小ホール

## 第1部 表彰式

## 第2部 講演・実践報告



「持続可能な暮らしの足を住民とともに考える」

講演者：河崎 民子 氏【全国移動サービスネットワーク 副理事長】

実践報告：須田 和明 氏【千葉市緑区大椎台自治会 地域福祉委員会 委員長】

地域福祉に貢献のあった方々へ  
感謝を込めて表彰式を行います。

高齢化や核家族化が進む中で、外出するための手段を確保することに困難を抱える人々が全国で増え続けています。『制度や仕組み、公共交通に加えて何をどのように活用するか』、『リスクをどう捉え、住民に何が出来るか』を、先進事例もヒントに地域の中での暮らしの足を考えます。

狭山市社会福祉大会は、狭山市の社会福祉の発展に功績のあった個人、団体を顕彰するとともに、市内の社会福祉関係者等が一堂に集い、相互の連携を深め、福祉活動の更なる普及と充実を図ることを目的として開催いたします。

◆手話通訳・要約筆記あり ◆車いすでの入場可

※ 申込み不要。直接ご来場ください。※なるべく公共交通機関をご利用ください。

## ■第1部 式典

長年にわたり、社会福祉協議会の運営や事業に協力していただいた方々や、地域福祉に貢献のあった方々へ感謝を込めて表彰式を行います。



## ■第2部 講演・実践報告

「持続可能な暮らしの足を住民とともに考える」

講演者

# 河崎 民子 氏

特定非営利活動法人 全国移動サービスネットワーク 副理事長

高齢化や核家族化が進む中で、外出するための手段を確保することに困難を抱える人々が全国で増え続けています。狭山市でも、現在進めている小地域活動の中では、どのエリアでも課題に出ることは移動・外出支援などの暮らしの足の問題です。

生命維持に必要な通院や食材確保、日常生活のための買い物や生活を彩る趣味活動など、暮らしの足を必要とする場面は多くありますが、持続可能な暮らしの足として確立していくには様々な工夫が求められています。

『制度や仕組み、公共交通に加えて何をどのように活用するか』、『リスクをどう捉え、住民に何ができるか』を、先進事例もヒントに地域の中での暮らしの足を考えます。



講演者：河崎 民子 氏

実践報告

# 須田 和明 氏

千葉市緑区大椎台（おおじだい）自治会 地域福祉委員会 委員長

千葉県の県庁所在地・千葉市緑区東部に位置する大椎台団地は、昭和48年頃から入居が始まったおよそ870世帯の戸建て大型団地です。緑区の中でも高齢化率47%と急速に高齢化が進んでおり、かつて団地内にあった小売店は徐々に閉店し、高齢者は食料品や日用品の購入に不便を余儀なくされています。

大椎台団地では、住民有志が平成10年に創設した「大椎台助け合いの会」があり、会員が協力して家事援助などを行っています。会員からの依頼が一番多かったのは、買い物支援や病院への送迎サービスです。送迎サービスのうち、買い物支援について、千葉市社協がコーディネーター役になり、社会福祉法人と地元スーパーマーケットをつなぎ、同地域で自宅からスーパーまでドア・ツー・ドアの買い物支援サービス（無料）を実現させました。

問合せ・申込み先 < お気軽にお問合せください >

狭山市社会福祉協議会 TEL 04-2954-0294 FAX04-2954-4343